

北海道 公衆衛生学雑誌

ISSN 0914-2630 CODEN HKEZEA

Vol 27 No 1 2013

Hokkaido Journal of Public Health

Contents

第65回北海道公衆衛生学会プログラム

メインテーマ「ディーセントライフと北海道の未来」

学会長 北海道医療大学看護福祉学部教授 志 渡 晃 一
会 期 平成25年11月14日(木)、15日(金)
会 場 札幌市生涯学習センターちえりあ(札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10)

■基調講演

「ディーセントワークと北海道の未来」

働く人びとのいのちと健康をまもる全国センター 理事長 福 地 保 馬

ーシンポジウムⅠー

テーマ「北海道自治体の特色ある保健政策」

座 長 北海道医療大学看護福祉学部教授 西 基
シンポジスト 遠別町地域包括支援センター 保健師 高 田 亜 奈
洞爺湖町健康福祉センター 保健師 小 柳 寛 恵
鹿追町トリムセンター 管理栄養士 沓 澤 明 美

ーシンポジウムⅡー

テーマ「過労自死の予防」

座 長 北海道勤労者医療協会勤医協中央病院 医師 田 村 修
シンポジスト 三木・佐々木・山田法律事務所 弁護士 佐々木 潤
北海道家庭生活総合カウンセリングセンター
カウンセラー 善養寺 圭 子
北海道過労死を考える会 世話人 佐 藤 誠 一

第65回 北海道公衆衛生学会

学 会 長 志渡 晃一 北海道医療大学看護福祉学部教授

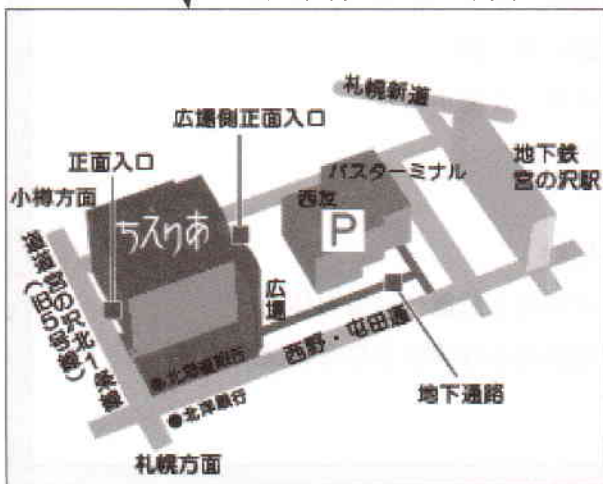
会 期 平成25年11月14日(木)、15日(金)

会 場 札幌市生涯学習センターちえりあ
 主 会 場：ホール(1F) 副会場1：大研修室(2F)
 副会場2：研修室5・6(3F)
 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10

会場案内図



会場付近拡大図



会場までの交通機関

【地下鉄をご利用の場合】

地下鉄 東西線 宮の沢駅
下車
地下直結通路 徒歩約5分
(大通駅～宮の沢駅：約15分)

【車をご利用の場合】

札幌中心部より約25～30分
<駐車場>
西友宮の沢店駐車場と共用
(640台収容可能)
<駐車料金>
1時間無料。以降、30分毎
に100円
※ちえりあをご利用される
方は、ちえりあ内駐車券認
証機を通すと、さらに1時
間無料。

【バスをご利用の場合】

宮の沢駅バスターミナルへ
の乗り入れ路線とバス時刻
については、以下のウェブ
サイト(外部リンク)で検
索できます。
札幌周辺公共交通案内
「さっぽろ駅バスNavi」
<http://ekibus.city.sapporo.jp/>

学会運営のお知らせ

1 学会参加者の皆様へ

- (1) 正会員・学生の参加者は主会場ホール入口「正会員・学生受付」で抄録集代2,000円をお納めください。なお今回、参加費は無料です。
- (2) 非会員の参加者は主会場ホール入口「非会員受付」で参加費1,000円を、また抄録ご希望の方は別に実費2,000円をお納めください。
- (3) 抄録集代を前納された方は受付を済ませ、配布物をお受け取りください。
- (4) 一般演題発表者は主会場ホール入口「一般演題発表者受付」で受付をお済ませください。抄録代は事前に納入いただいていますので当日は不要です。
- (5) 参加者は受付でお渡しするネームプレートに所属・氏名を記入して着用してください。ネームプレートのない方の入場は固くお断りいたします。
- (6) 会場内は禁煙ですのでご協力をお願いいたします。
- (7) 会場内での呼び出し・会員への伝言は行いませんのでご了承ください。

2 一般演題発表者の皆様へ

- (1) 発表者は前演者の発表が始まる前に、会場前部「次演者席」に着席してください。
- (2) パワーポイントを使用される方は、あらかじめ会場内のパソコンに事務局で最初のスライドを表示した状態にしますので、その後の操作を演者自身で行ってください。
- (3) 各演題の発表時間は発表10分、質疑応答5分の合計15分です。発表時間の終了時に進行係が合図しますのでご協力ください。

3 一般演題座長の皆様へ

- (1) 座長は前座長の登壇前に、会場前部「次座長席」に着席してください。
- (2) 担当の演題発表の進行は一任します。1演題15分を目安に、全体として予定時刻通りの進行となるようにご協力ください。
- (3) 質疑応答に際しては、質問者に所属と氏名を述べてから発言するようにご指示ください。

関 連 行 事

◇ 北海道公衆衛生協会 平成25年度 研究集会

日 時：平成25年11月14日（木） 17：20～19：20

会 場：札幌市生涯学習センター ちえりあ 1階ホール

（札幌市西区宮の沢1条西1丁目1-10）

内 容：フォーラム

テーマ：「現場から見た公衆衛生学への期待

～北海道における公衆衛生大学院と設置への協力体制～

司 会 廣田 洋子（北海道心身障害者総合相談所所長）

参加費：無料

第65回 北海道公衆衛生学会 日程

		主会場 ちえりあ ホール (1F)	副会場1 ちえりあ 大研修室 (2F)	副会場2 ちえりあ 研修室5・6 (3F)	
11月14日(木)	午前	開場・受付 9:30-			
		開会式 10:00-10:10			
		基調講演 10:15-11:45			
	昼				評議員会 11:55-12:25
		総会 12:35-13:05			
	午後	一般演題6題 13:20-14:55			一般演題15題 13:20-17:15
シンポジウムI 15:10-16:40					
研究集会 17:20-19:20					
11月15日(金)	午前	開場・受付 9:10-			
		一般演題6題 9:15-10:50			
		シンポジウムII 11:00-12:30			一般演題9題 9:15-11:35
		閉会式 12:30-12:40			

一 般 演 題

1. 発表者（筆頭者）のみ掲載しています。
2. 1演題につき発表10分、質疑応答5分、計15分です。
3. 各分科会の開始・終了時刻の範囲で、進行は座長に一任いたします。

第1日

11月14日（木） 午後 13：20～14：55 主会場（1F ホール）

分科会1 成人保健Ⅰ 4題 13：20～14：20 主会場（1F ホール）

- 1 高齢者を対象とした「すこやか食育支援事業」の実施状況と課題
小林 知代（札幌市保健福祉局保健所健康企画課）
- 2 札幌市における口腔がん予防啓発事業の取り組み
山田亜也子（札幌市保健福祉局保健所健康企画課歯科保健担当係）
- 3 札幌市における高齢者の食生活の現状
～平成23年札幌市民健康・栄養調査結果から～
松田由美子（札幌市保健福祉局保健所健康企画課）
- 4 中高年運動継続者の食生活意識調査
～季節間における比較～
木下 教子（北翔大学生涯学習システム学部学習コーチング学科）

分科会2 歯科保健 2題 14：25～14：55 主会場（1F ホール）

- 5 東日本大震災における身元確認作業について
大熊 一豊（大熊歯科医院、北海道医療大学歯学部う蝕制御治療分野）
- 6 厚床圏における歯科保健の取り組み
～根室市厚床歯科診療所の事例等～
伊藤 則彦（道立根室・中標津保健所）

第1日 11月14日(木) 午後 13:20~17:15 副会場1 (2F 大研修室)

分科会3 環境保健 4題 13:20~14:20 副会場1 (2F 大研修室)

- 7 2013年の道内6年におけるシラカバ花粉飛散状況調査
武内 伸治(北海道立衛生研究所)
- 8 道内量販店等で流通する家庭用品中のホルムアルデヒド実態調査
藤本 啓(北海道立衛生研究所)
- 9 未規制化学物質による室内空気汚染と低減化対策について
小林 智(北海道立衛生研究所)
- 10 北海道における放射性物質の汚染の現状について
横山 裕之(北海道立衛生研究所理化学部)

分科会4 成人保健Ⅱ 6題 14:25~15:55 副会場1 (2F 大研修室)

- 11 看護学生の進路決定に影響する要因
下条 玲(旭川医科大学病院)
- 12 医療系大学生の部活動やアルバイトへの参加状況と学習意欲との関連
石貫 智裕(旭川医科大学病院)
- 13 ひきこもる若者と家族の問題
～近年のセンター相談から～
西川 瑞枝(社団法人北海道家庭生活総合カウンセリングセンター)
- 14 大学新入学生における抑うつ尺度とSOCの関連
吉田 貴普(北海道医療大学大学院看護福祉学研究科博士前期課程)
- 15 成人大学生の飲酒の実態
山本 航平(北海道医療大学大学院保健科学院)
- 16 大学生における抑うつ傾向と食生活習慣との関連について
峯岸夕紀子(天使大学看護栄養学部栄養学科)

分科会5 疾病・感染症 5題 16:00~17:15 副会場1 (2F 大研修室)

- 17 白菜きりづけによる腸管出血性大腸菌O157食中毒事例について
坂本裕美子(札幌市衛生研究所)
- 18 道内における毒草による食中毒防止の取り組み
藤本 啓(北海道立衛生研究所)
- 19 札幌市における水痘の流行状況
扇谷 陽子(札幌市衛生研究所)
- 20 中国における結核の時間的な流行動態に関する研究
鷲見 紋子(札幌医科大学医学部衛生学講座)
- 21 ベイズ補正標準化死亡比を用いた4疾病の現状分析
忠竜 宏(北海道大学大学院保健科学院)

第1日 11月14日(木) 午後 13:20~17:15 副会場2 (3F 研修室5・6)

分科会6 地域保健 I 5題 13:20~14:35 副会場2 (3F 研修室5・6)

- 22 北海道の市町村で働く中堅期保健師のワーク・ライフ・バランスへの認識と関連要因
表山 知里(北海道医療大学大学院看護福祉学研究科)
- 23 北海道内の地域包括支援センターの三専門職種間の協働の認識と基本属性および職場体制との関連
及川 真子(北海道大学大学院保健科学院)
- 24 IT産業におけるメンタルヘルスの調査
西 基(北海道医療大学)
- 25 保健医療福祉職のワークライフバランスとその関連要因
蒲原 龍(道都大学社会福祉学部)
- 26 訪問介護員の精神的健康
峯岸 高裕(北海道医療大学大学院看護福祉学研究科博士前期課程)

分科会7 小児保健 5題 14:40~15:55 副会場2 (3F 研修室5・6)

- 27 妊婦葉酸値と8歳時ADHD関連症状の関係
~環境と子どもの健康に関する北海道スタディ~
池野多美子(北海道大学環境健康科学研究教育センター)
- 28 札幌市128軒のハウスダスト中リン酸トリエステル類、濃度と小学生のアレルギー疾患との関連
多島 秀司(北海道大学環境健康科学研究教育センター)
- 29 札幌市内小学生の自宅における暖房、および機械換気の有無と児童の喘息
叢 石(北海道大学大学院医学研究科公衆衛生分野)
- 30 幼児期における摂食機能の状況とその経年変化
中山 司(倶知安保健所)
- 31 尿中フタル酸代謝物濃度とハウスダスト中フタル酸エステル濃度との関連:札幌市児童における調査
アイツバマイゆふ(北海道大学大学院医学研究科)

分科会8 家族保健 5題 16:00~17:15 副会場2 (3F 研修室5・6)

- 32 2歳児をもつ働く母親のワークライフバランスとその関連要因
澤田 優美(北海道医療大学)
- 33 里帰り分娩をする女性に対する市町村保健師の支援の実態
加藤 康子(伊達赤十字病院)
- 34 出産前後における母親の食知識・食行動および生活習慣
安川 澄子(酪農学園大学)
- 35 NICUスタッフによる父親への育児指導の実施と関わりの関連
川合 美奈(北海道医療大学看護福祉学部)
- 36 北海道3地区における妊婦の喫煙率および喫煙開始年齢について(環境省「エコチル調査」より)
荒木 敦子(北海道大学環境健康科学研究教育センター)

第2日

11月15日（金） 午前 9：15～10：50 主会場（1F ホール）

分科会9 保健行政 3題 9：15～10：00 主会場（1F ホール）

37 上川北部地域の看護職員確保対策への取り組み（第1報）

～経年的な看護職員等業務従事者届の分析

佐藤 聡子（名寄保健所）

38 上川北部地域の看護職員確保対策への取り組み（第2報）

～経年的な啓発活動の展開

播本雅津子（名寄市立大学保健福祉学部看護学科）

39 北海道で働く訪問看護師の職務継続意向と職場環境の関連

御厨美登里（札幌市立大学看護学部）

分科会10 労働保健 3題 10：05～10：50 主会場（1F ホール）

40 女性労働者のワーク・ライフ・バランスとその関連要因

上原 尚紘（医療法人社団いずみ会北星病院）

41 自衛官候補生におけるワークライフバランスとその関連要因

小林 道（北海道医療大学大学院看護福祉学研究科）

42 介護支援専門員の医療連携に対する意識調査

～医療連携に対する消極姿勢（苦手意識）とその関連～

中村 邦洋（北海道医療大学大学院看護福祉学研究科博士前期課程）

第2日 11月15日（金） 午前 9：15～11：35 副会場2（3F 研修室5・6）

分科会11 地域保健Ⅱ 5題 9：15～10：30 副会場2（3F 研修室5・6）

- 43 精神保健福祉法以降の保健所・市町村の地域精神保健活動について
廣田 洋子（北海道保健福祉部障がい者保健福祉課）
- 44 医療観察制度
～そこから見えてくるもの～
藤井 雅幸（札幌保護観察所）
- 45 在宅ケア推進市民フォーラム参加者への意識調査
山本 長史（室蘭保健所）
- 46 市民と協働でつくる「ウォーキングマップ」を活用した健康づくり
綿谷万里子（札幌市保健福祉局保健所健康企画課健康推進係）
- 47 独居を継続するための「75歳訪問相談」の意義
庄司 美香（恵庭市保健福祉部保健課）

分科会12 地域保健Ⅲ 4題 10：35～11：35 副会場2（3F 研修室5・6）

- 48 日常生活ニーズ調査データを用いた地域診断ツールの開発
～JAGESプロジェクト
岡田 栄作（日本福祉大学健康社会研究センター）
- 49 地域住民の生活習慣と健康状態～加入医療保険別の検討
新井明日奈（北海道大学大学院医学研究科）
- 50 健康寿命の延伸と地域保健活動との関連
～北海道市町村を対象にした生態学的研究
木村 宣哉（北海道大学大学院保健科学院）
- 51 富良野地域の農業者と非農業者の生活習慣の比較
岸 知子（北海道大学大学院医学研究科公衆衛生分野）

第65回 北海道公衆衛生学会運営委員

顧問	北海道医療大学	学長	新川 詔夫
学会長	北海道医療大学看護福祉学部	教授	志渡 晃一
副学会長	北海道医療大学看護福祉学部	教授	西 基
幹事	北海道医療大学	副学長	黒澤 隆夫
幹事	北海道医療大学薬学部	学部長	和田 啓爾
幹事	北海道医療大学歯学部	学部長	斎藤 隆史
幹事	北海道医療大学看護福祉学部	学部長	平 典子
幹事	北海道医療大学心理科学部	学部長	中野 倫仁
幹事	北海道医療大学リハビリテーション科学部	学部長	泉 唯史
事務局長	北海道医療大学看護福祉学部	准教授	長谷川 聡

第65回北海道公衆衛生学会

大会事務局 北海道医療大学看護福祉学部 長谷川研究室
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757番地
TEL&FAX 0133-22-4261 (直通) MAIL : haseg@hoku-iryo-u.ac.jp

学会事務局 北海道公衆衛生協会事務局
〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西12丁目 北海道労働福祉会館4F
TEL 011-222-3292 FAX 011-241-7935
MAIL h.koeikyo.2008@voice.ocn.ne.jp